

関西聚 活動報告書



(活動名：レッツ久宝探検隊 活動日：2023.1.22 (日))

リーダー名：伊東 俊廣	報告者：伊東 俊廣
<p>参加者：(スタッフ6人、参加者23人、魚谷昌充(美交工業)合計30人) スタッフ：伊東俊廣(講師)、大川英登、上田泰史、山本勲、東川俣、藤浦 真由美 参加者：別紙添付</p>	
<p>1月22日(日)の活動内容</p> <p>① オリエンテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ○季節に関する日本のしきたりについて概略説明(資料あり) ○七草がゆについて説明と、七草のチラシを使って各材料の説明 ○机の上に実際の草を置いて見て貰う ナズナ、セリ、ゴギョウ、ハコベラ、スズナ、スズシロ、ホトケノザ(シソ科) <p>② スタッフを2組に分け、現場案内と、おかゆ作り</p> <ul style="list-style-type: none"> ○現場案内：バックヤード～昆虫保護ゾーン～モッパちゃんの森～ボランティアルーム ○おかゆ作り 材料：パックご飯12個、カブ、アカカブ、ダイコン、セリ各1(購入と自家製) 調味料：ダシ、塩 大きな鍋2個を用意 <p>③ おかゆの試食</p>	

活動報告・次回案内・感想など

早々と20名締め切りで予約がいっぱいになったと聞いたが、当日はキャンセルもそれなりに出るためキャンセル待ちの方へ事務所から電話、当日参加希望の方への対応など、いつもながら慌ただしい。

かなり除草が進んでいるので、いつもの観察場所には草があまりない。バックヤードに少しあるとの情報なので、バックヤードから自然学習ゾーン活動をやっている場所へ廻ってくるコースで移動することにした。バックヤードのゴギョウ(ハハコグサ)は、花が咲いておりこれも温暖化の現象なのか。風があまりなかったこともあり、車椅子で参加された方も全て廻って貰ったのは嬉しい。今回のおかゆは作った人の味付けで薄味だったが、何杯もおかわりしてくれた子供も多く皆さんに好評だったと思う。特に問題もなく終了し、感謝。

次回開催日：R5年2月26日(日) 落ち葉のアートと冬芽観察

活動写真



①七草見本



②七草説明



③七草説明



④七草説明



⑤七草説明



⑥七草説明



⑦屋外で七草を探す



⑧ハハコグサ発見



⑨ハハコグサ発見



⑩クヌギ林観察



⑪七草粥料理中



⑫七草粥料理中

🌻 活動写真 🌻



⑬七草粥出来上がり



⑭七草粥いただきます



⑮七草粥いただきます



⑯七草粥いただきます

🌻 たくさんのご参加、ありがとうございました！

🌻 ※ブラウザを閉じてお戻りください☆